



山形市が ユネスコ創造都市 ネットワークに加盟認定されました!

2017年10月31日、山形市が申請していた、ユネスコ創造都市ネットワークへの「Film (映画)」分野での加盟が認定されました。引き続き、皆様の変わらぬご支援をお願い申し上げます。

第6回やまがた創造都市カフェ アートと地域づくり 12月15日[金] 18:30-20:30

山形まなび館 交流ルーム6,7 山形市本町1-5-19
ファシリテーター：中島有里 (東北大学教育学研究科成人継続教育論在籍)
問合せ：山形市創造都市推進協議会事務局
(山形市企画調整部 文化振興課内) 023-641-1212 (内線639)
www.creative-yamagata.jp
Facebook: @creativeyamagata Twitter: @CCFyamagata

山形国際ドキュメンタリー映画祭をご支援下さい

山形国際ドキュメンタリー映画祭は「認定NPO法人」です。認定NPO法人に寄せられた寄付金には、寄付金控除などの税の優遇措置が講じられ、寄付を行なう側、受ける側、双方に有利になります。映画祭や上映活動の継続、新しい事業へのチャレンジをご支援下さい! 詳細は Web サイトをご覧ください。 www.yidff.jp

(((山形国際ドキュメンタリー映画祭情報発信中)))

twitter: @yidff_8989 facebook: @yidff
メールマガジン「YIDFFニュース」(毎月1回) www.yidff.jp/news/subscription
ラジオモンスター 76.2MHz『モンブラン』内(毎月2回)

次号発行は

2月1日

編集・発行：認定NPO法人 山形国際ドキュメンタリー映画祭
〒990-0044 山形市木の実町9-52 木の実マンション201
Phone: 023-666-4480 Fax: 023-625-4550
E-mail: info@yidff.jp ウェブサイト: www.yidff.jp
印刷：大場印刷株式会社

ご来場ありがとうございました! 山形国際ドキュメンタリー映画祭2017 YAMAGATA International Documentary Film Festival

121

金曜上映会で
アンコール上映スタート!
やまがた創造都市カフェ
ほか

Dec.
2017

Jan.
2018

www.yidff.jp



山形国際ドキュメンタリー映画祭2017 今年はどうな出会いがありましたか? 2年後、またヤマガタで会いましょう!



山形ドキュメンタリーフィルムライブラリー 金曜上映会

山形国際ドキュメンタリー映画祭が月2回開催しています。会費・入会金不要。
鑑賞会員無料(当日受付にてご入会下さい)
会場:山形ドキュメンタリーフィルムライブラリー 試写室(40席)
山形市平久保100 山形ビッグウイング3F

12.8
金Fri

〈土本典昭監督傑作選〉
14:00, 18:00 (2回上映 ※夜の部開始時間注意)
水俣一患者さんとその世界—〈完全版〉
監督:土本典昭/1971/ビデオ版(原版16mm)/モノクロ/167分

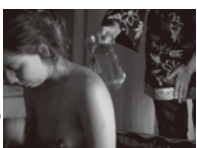
1968年、政府は水俣病を公害病として認定し、原因はチッソの工場廃水との見解を示した。チッソを相手に裁判を起した29世帯を中心に潜在患者の発掘の過程までを描いた、土本典昭監督による記録映画の記念碑的名作。



土本典昭 つちもと のりあき
1928年岐阜県土岐市生まれ。1956年岩波製作所に入る。『ある機関助手』(1963)の演出の後、フリーに。『ドキュメント路上』(1964)、『バルチザン前史』(1969)などを経て70年代より水俣映画の連作を制作し続ける。1977年には「不知火海・巡海映画班」として100日間、不知火海沿岸集落を巡回上映。著作に『映画は生きもの仕事である』など。2008年6月24日、肺ガンで死去。

12.22
金Fri

〈女たち、彼女たち〉
14:00, 19:00 (2回上映)
女たち、彼女たち YIDFF 2015
国際ナショナル・コンペティション 特別賞
監督:フリヤ・ベツェ/アルゼンチン/2015/ビデオ/65分



年齢も様々な一族の女性9人が集う家。先祖から彼女たちの身体へ脈々と引き継がれてきたなにかが、古い館の中に満ちている。ここでは、男性の姿は遠くはかなげで、女性たちの世界だけが神話のように立ち顕れてくる。

1.12
金Fri

〈YIDFF 2017 アンコール 1: スイスと移民・難民〉
14:00, 18:45 (2回上映 ※夜の部開始時間注意)
カラブリア
YIDFF 2017
国際ナショナル・コンペティション
監督:ピエール=フランソワ・ソーテ
スイス/2016/ビデオ/117分

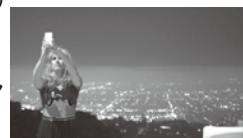


16:15 (1回上映) 要塞
YIDFF 2009 国際ナショナル・コンペティション
監督:フェルナン・メルガル/スイス/2008/35mm/105分

葬儀会社で働く2人の男が、ある遺体を霊柩車で移送する。旅先の一期一会を、叙情的なジブシー音楽とともに描く人生賛歌『カラブリア』。難民受け入れ施設で日常的に行われる交流と選別を見つめる『要塞』。スイスの移民、難民をテーマにした2作品。

1.26
金Fri

〈YIDFF 2017 アンコール 2: 自我との奇妙な恋〉
14:00, 19:00 (2回上映)
自我との奇妙な恋
YIDFF 2017
国際ナショナル・コンペティション
監督:エスター・ゲールド
オランダ/2015/ビデオ/91分



監督にとって姉は、常に眩しく憧れの存在だった。だが彼女のその過剰なまでの自己愛が、人生を徐々に狂わせていった。あるべき自己像と実際の「自分」とのずれに苦しむ現代人の生きづらさ、社会生活の息苦しさを切実に描き出す。

山形国際ドキュメンタリー映画祭2017 YAMAGATA International Documentary Film Festival

2018年1月から、金曜上映会でのアンコール上映が始まります👉



開催日程:

2017年10月5日[木]~12日[木]

会場:山形市中央公民館、山形市民会館、

山形美術館、フォーラム山形、KUGURU、旧西村写真館

上映作品数:161作品

ゲスト(国内外):191名

入場者:22,089人

ボランティア参加者:約360名

山形国際ドキュメンタリー映画祭2017にご参加、ご協力
いただいた皆さん、ありがとうございました!



受賞作品

国際ナショナル・コンペティション

審査員:イグナシオ・アグエロ(チリ・審査員長)、
ディナ・ヨルダノヴァ(イギリス)、ランジャン・パリット(インド)、七里圭(日本)

❖ロバート&フランシス・フラハティ賞(大賞)
『オラとニコデムの家』監督:アンナ・ザメツカ

❖山形市長賞(最優秀賞)
『カーキ色の記憶』監督:アルフォーズ・タンジュール

❖優秀賞
『孤独な存在』監督:沙青(シャー・チン)
『私はあなたのニグロではない』監督:ラウル・ベック

❖特別賞
『激情の時』監督:ジョアン・モレイラ・サレス

アジア千波万波

審査員:テディ・コー(フィリピン)、塩崎登史子(日本)

❖小川紳介賞
『乱世備忘一僕らの雨傘運動』監督:陳梓桓(チャン・ジーウン)

❖奨励賞
『人として暮らす』監督:ソン・ユニョク
『あまねき調べ』

監督:アヌシュカ・ミーナークシ、イーシュワル・シュリクマル

❖特別賞
『バムソム海賊団、ソウル・インフェルノ』監督:チョン・ユンソク
『翡翠之城』監督:趙徳胤(チャオ・ダーイン/ミディ・ジー)

❖市民賞
『ニッポン国VS泉南石綿村』監督:原一男

❖日本映画監督協会賞
『あまねき調べ』
監督:アヌシュカ・ミーナークシ、イーシュワル・シュリクマル